

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運
動を前進させよ
う！

J R 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本
部

静岡市葵区黒金町 68

NTT 054-284-3608

FAX 054-284-6365

発行責任者 半場 弘恭

2023年 2月4日 No.25

コロナウイルス感染症拡大防止対策

社員思いやる気持ちなし！

経費削減を優先！社員の健康は二の次！

1月27日、感染防止対策の職場に検査キット常備など「申第9号」に対する会社回答がありました（業務ニュースNo.5参照）。会社回答は、全く社員を思いやる気持ちがありませんでした。罹患すれば7日間は仕事に就くことができません。また、同居家族が感染すると濃厚接触者となり5日間は勤務に就くことができません。職場で発熱者が出ても、鉄道運行に支障が出る場合待機期間の短縮を行う場合以外は、検査キットの配布や自費で購入した検査キット代金もの支払う予定はないと回答しました。

「就業制限」について「適切に運用されている。年休か病欠が基本だ」と回答しましたが、職場では説明もなく管理者や社員が就業制限の取り扱いを知らないまま、なけなしの年休を使った社員もいます。多くの旅客と接する乗務員・駅係員の職場において、感染拡大防止対策として、新型コロナウイルス検査キットは常備すべきです。職域接種は取り止めました。企業によっては、抗原検査キットを社員全員に配布したりワクチン接種を勤務時間とする会社もあります。

感染した組合員宅に食料を配達！

地本は、罹患などにより外出もできずに日常生活に支障をきたしている組合員宅へ食糧や飲料などを配達してきました。OBの作った野菜も配達し、家族から感謝されました。会社のコロナ感染症拡大防止対応は、後退しています。

感染対策や社員の健康よりも経費削減を優先する会社は姿勢を改め、大切な社員の健康を守るべきです！



組合員に届けた食料